

昭和52年度演習林年報

<https://doi.org/10.15017/18565>

出版情報：年報（九州大学農学部演習林年報）。1977, 1978-11-30. 九州大学農学部附属演習林
バージョン：
権利関係：

Ⅲ. 研究教育業務関係

1. 研究項目一覧表

研 究 項 目	研 究 者 名
生産緑地の保全と開発に関する研究	加 藤 退 介
自然林の保全に関する研究	{ 加 藤 退 介 汰 木 達 郎
モミ・ツガの天然更新に関する研究	{ 汰 木 達 郎 荒 上 和 利
植物群落生態を基礎とした森林造景論的研究	井 上 晋
森林レクリエーションエリア造成に関する計画設計論的研究	薛 孝 夫
スギの機械的傷害のゆ合に関する生理学的研究	山 本 福 寿
林地の水土保全機能に関する研究	竹 下 敬 司
森林環境に関する応用地形学的研究	”
山腹斜面の崩壊現象に関する防災的研究	丸 谷 知 己
森林生産管理に関する研究	青 木 尊 重
北方林の施業に関する研究	柿 原 道 喜
広葉樹構造用材生産林の森林組織に関する研究	今 田 盛 生
森林育種に関する研究	宮 崎 安 貞
林木の生態遺伝学的研究	”
食用キノコ類の生産に関する経済的研究	吉 良 今 朝 芳
林業労働に関する研究	”
森林の厚生機能の測定・評価に関する研究	村 瀬 房 之 助
緑化木の生産流通に関する研究	”
食用菌類の栽培に関する理・化学的研究	大 賀 祥 治

2. 学生実習（昭和52年度）

実習名	期間	日数	講座名	担当教官	場所	学 生
林木学実習	5.30～6.3	5日	林学第3	須崎 民雄 外1名	宮崎演習林	林学科 3年生 15名
見学実習	7.3～7.12	10日	演習林	加藤 退介 外1名	大阪～北海道	林学科 3年生 15名
林学特別実習	7.14～7.18	5日	〃	柿原 道喜 外1名	北海道演習林	林学科 3年生 15名
	7.11～7.12	2日	農政経済	土屋 圭造 外1名	〃	農政経済学科 20名
林政学演習	9.4～9.9	6日	林学第4	深尾 清造	宮崎演習林	林学科 4年生 15名
森林測量学実習	9.5～9.9	5日	林学第2	末 勝海 外1名	粕屋演習林	林学科 3年生 15名
森林経理学実習	10.17～10.22	6日	林学第1	西沢 正久 外3名	〃	林学科 3年生 15名
	10.18～10.19	2日	水産学第2	奥田 武男 外1名	宮崎演習林	水産学科 8名
林業土木学実習	10.24～10.28	5日	林学第2	中尾 博美 外1名	粕屋演習林	林学科 3年生 15名
林産学科林学実習	12.5～12.9	5日	演習林	加藤 退介 外11名	〃	林産学科 2年生 21名 3年生 2名
造林学実習	3.14～3.18	5日	林学第3	宮島 寛 外1名	〃	林学科 2年生 17名
砂防工学実習	3.20～3.24	5日	林学第2	末 勝海 外1名	〃	林学科 3年生 15名
測樹学実習	3.20～3.24	5日	林学第1	関屋 雄偉 外1名	〃	林学科 2年生 17名

3. 研究資材の提供（昭和52年度）

目 的	場 所	樹 種	講 座 名	教 官 名
wohle tree chip の蒸解，漂白に関する研究	粕屋	シイ，アラカシ	木材化学	住本昌之
〃	〃	アカマツ	〃	〃
難漂白性樹種の一つであるヒノキを用いて難漂白性の原因について究明する事	〃	ヒノキ	〃	〃
林学実習（樹幹折解）	〃	コナラ	演習林	青木尊重
測樹学実習（ 〃 ）	〃	スギ	林学第1	関屋雄偉

昭和52年

早良地方演習林

月	気 温				日気温 の 月平均 (9時)	地 温					降 水 量		蒸 発 量	天 気 (9時)				
	日最高 月平均	日最高 極 値	日最低 月平均	日最低 極 値		0.1m	0.2m	0.3m	0.5m	1.0m	月合計	日最大		快晴	晴	曇	雨	雪
1	6.0	16.5	-0.9	-4.5	4.0			3.6			37.4	12.0	1.3	2	2	18	3	6
2	8.0	16.0	1.2	-8.0	4.9			3.2			59.8	28.5	1.8	5	6	13		4
3	15.0	23.0	3.5	-7.9	8.2			7.5			257.0	64.0	2.2	11	2	11	6	1
4	19.4	24.5	10.5	1.5	16.7						173.3	41.0	3.0	9	4	12		5
5	23.0	30.0	13.8	3.0	20.0			16.4			255.8	82.7	3.6	4	6	14		7
6	24.9	30.5	17.8	13.0	22.8			20.0			246.2	55.0	2.8	1	6	15		8
7	32.0	35.5	23.6	19.0	29.5			25.2			51.6	19.7	4.7	7	13	11		
8	29.7	35.5	22.2	18.5	27.7			25.4			147.6	86.0	4.3	3	13	13		2
9	27.8	33.0	19.7	14.0	24.8			23.4			127.6	60.5	3.6	4	13	12		1
10	23.9	28.0	12.2	11.7	21.8			18.8			32.0	19.0	2.7	13	9	8		1
11	17.0	23.0	8.9	0.5	15.4			14.1			178.3	63.3	1.5	4	8	13		5
12	12.6	19.0	3.6	-1.5	10.2			8.6			37.2	9.3	1.2	8	7	15		1
総計	239.3	—	136.1	—	206.0			166.2			1,603.8	—	32.7	71	89	155	39	11
年平均	19.9	—	11.3	—	17.2			15.1			—	—	—	—	—	—	—	—

5. 図 書 冊 数 調

	図書 (53.3.31現在)		52年度 購入図書		52年度 購入雑誌		52年度 寄贈受雑誌	
	和 書	洋 書	和 書	洋 書	和 書	洋 書	和 書	洋 書
本 部	5,048	1,026	89	21	52	11	57	11
粕 屋	624	12	40	0	20	1	10	1
宮 崎	600	11	55	2	21	0	13	0
北 海 道	758	17	11	0	12	2	19	1
計	7,030	1,066	195	23	105	14	99	13

6. 刊 行 物

研究資料 No.9

椎茸生産の進展と主産地形成

吉良今朝芳

52. 11. 25 発行

演習林年報 (1976年)

52. 12. 20 発行